

# WEEKLY REPORT

2024-25年度  
国際ロータリーのテーマ

事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19

名錦ビル7F

TEL：052-211-3803

FAX：052-211-2623

MAIL：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp

URL：http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：大嶽 達郎

幹事：近藤 茂弘

クラブ広報委員：今川 知也

例会日：毎週木曜日 PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2024-25年度

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長のテーマ

「瑞穂ロータリーを考えよう」

～より良い瑞穂ロータリーのために～



## 第2121回例会

～平和構築と紛争予防月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2025年2月13日(木) 晴 第25回例会

司会：渡邊将之 会場委員  
斉唱：「我等の生業」  
ゲスト：地区米山記念奨学委員会委員 小橋一慶 様  
Darlan Ashlee Gore 様

### 会長挨拶

大嶽達郎会長

皆様こんにちは。今日は瑞穂区にある東山荘の話をしたと思います。東山荘は、大正初期に綿布(めんぷ)問屋であった、伊東信一氏が、茶道の好みを生かして作った別荘として、名古屋市瑞穂区の山崎川沿いに10数年かけて建てられたものです。サポーレというスーパーの少し北側にあります。



家の山荘という意味で「東山荘」と命名されました。伊東氏が昭和11年に亡くなったとき、東山荘を名古屋市に寄付し、市民に公開してほしいという遺言により、名古屋市は、東山荘を昭和14年より公園として一般公開を開始しました。

その後、戦争により公開が中止され、市長公舎としての活用を経て、昭和43年より、名古屋市の人口200万人突破記念事業として、修復工事が行われ、再度一般開放されています。東山荘は、平成25年に国の有形文化財に登録されました。

萱葺の門をくぐると、3600坪ある広大な自然樹林の中に、美しい数寄屋風書院造りの風雅な建物があります。母屋には、書院、座敷、茶室、後に増築された美しいステンドグラスを配した洋館などがあり、変化に富んだ華やかな近代和風建築となっています。敷地内には自然の地形や樹木を活かした、美しい4つの庭園があり、各庭に枯山水・滝・灯籠・つくばいなどもあり、回遊式林泉庭園と呼ばれ、回遊し見学することができます。春には「利休梅」が咲き、ソツジ、白藤の藤棚、秋には紅葉なども楽しむことができます。庭園の見学は無料です。

母屋とは別に東丘庵(とうきゅうあん)と西仰庵(さいこうあん)という茶室があります。東丘庵も、西仰庵も、茶席として正統ではなく、少し遊び心が多いつくりとなっています。かつて、もう一つ「清雪庵(せいせつあん)」という茶席がありました。本式の茶事はその清雪庵で行われ、この二つの茶席は、遊びの茶席だったのではないかと、言われています。現在、その清雪庵は、熱田神宮の茶苑に昭和23年に移築されたとのこと。

熱田神宮のホームページを拝見させていただきましたら、熱田神宮には6つの茶席があり、その一つに「清雪庵」も紹介されておりました。そしてそのほかの茶席の紹介の中に、千秋閣という茶席を発見いたしました、説明の文章をご紹介します。千秋閣(せんしゅうかく)昭和25年6月25日に竣工した数寄屋造りの茶席です。千秋の名は、大宮司・千秋家の松の大木を使用したことに由来致します。と書かれておりました。ぜひ一度、拝見させていただきたいと思います。

東山荘は現在、お茶会、俳句の朗読会、落語会、結婚式前撮り、教室、会合など、として使われています。1室一日2～3000円で借りられるとのこと。私も、地域の会合で何回か使わせてもらったことがあります。東山荘で美しい庭園を見ながら、ゆっくりお過ごしいただくのも、良いのではないのでしょうか。

### 出席報告

田中良知 出席委員

会員69名 出席45名 (出席計算人数59名)

出席率 71.43%

### ニコボックス

田中良知 ニコボックス委員

- ・ 64回目の誕生日を無事迎えることができました。感謝です。本日は亀井さんが誕生日です。おめでとうございます。 松田 浩孝さん
- ・ 今日は67回目の誕生日です。微妙です。 亀井 直人さん
- ・ 昨日56歳の誕生日でした。ずいぶん年を取ったと思いましたが、瑞穂ロータリーではまだまだ若輩。これからも精進します。 本多 誠之さん
- ・ 妻の誕生日に綺麗なお花をありがとうございました。 湯澤 信雄さん
- ・ 大変遅くなりましたが、妻のバースデーにお花をいただきありがとうございました。 水谷 学さん
- ・ 亀井さん、本多さんお誕生日おめでとうございます。お店に来ていただいた時に、マグロ2切れサービスさせていただきます。 萩原 孝則さん
- ・ 小橋委員、本日はよろしくお願ひ致します。 森 裕之さん
- ・ 小橋さん今日の卓話よろしくお願ひします。 市岡 正蔵さん
- ・ 昨日、同業者の会にて、小栗君が大活躍でした。お疲れ様でした。 鈴木 淑久さん
- ・ 先日は多くの方にお世話になりました。 田中 宏さん

### 幹事報告

近藤茂弘幹事

- ・ 2/13(木) 13:40～ 第8回理事会 4F「杉の間」  
16:00～ 在籍3年未満研修会  
「あつた蓬莱軒松坂屋店」  
18:00～ 懇親会
- ・ 2/20(木)西名古屋分区 I.M. 受付15:30～  
第一部 式典 16時～16時30分  
第二部 講演会 16時30分～18時  
第三部 懇親会 18時20分～20時30分  
場所：名古屋観光ホテル
- ・ 2/27(木)職場例会 賀城園集合  
公共交通機関でお越しの方は10:50金山駅集合  
車でお越しの方は、賀城園駐車場にお止めください。  
11:00 A班 岩田三宝製作所へ出発(賀城園バスにて移動)  
岩田三宝製作所 見学(約20分)  
B班 賀城園にて、岩田三宝製作所 会社案内及び即売会  
11:40 A班 B班 入れ替わり  
12:20 例会開始(賀城園)
- ・ メールボックスへ新会員さんの会員名簿シールを入れました。

### 奨学金授与

Darlan Ashlee Goreさん



### 2月誕生日おめでとう

本多 誠之さん 松田 浩孝さん 亀井 直人さん  
福岡 逸人さん

瑞穂ロータリーの皆様、こんにちは。小橋一慶と申します。よろしくお願いたします。まず最初に簡単ですが、私の自己紹介をさせていただきます。



私は名前はハチと言われている。名古屋米ロータリー2022年1月11日に入会したばかりでして、米山委員会に入って2年です。実はうちの父が名古屋米ロータリーのチャーターメンバーでございます。父の紹介が入るのではなく、リゾートトラストの伊藤與朗さんの紹介で入らせていただき、今入会して2年半となっております。

私の会社は名古屋市中区松原で、大須で生まれ、年齢は45歳です。丸の内中学校、愛知高校へ行き、その後アメリカに留学をさせていただき、アメリカで短大を卒業した後、私のもとクリーニングをやっておりまして、世界で一番のクリーニング屋Milt & Edie's Drycleanersに就職をさせていただき、ロサンゼルスにあるのですが、そこでクリーニングの修行をし、その中でクリーニングの学位を取り、ワシントンDCのInternational Fabric Care Instituteというところで、クリーニングの学位も取得し、日本に帰ってきました。

その後、一年リゾートトラストで営業として丁稚奉公として修行をし、その後、家の家業であるクリーニング屋を継ごうと思ったんですが、クリーニング屋ではなく、なぜかフルーツを継ぐことになり、一宮でフルーツ店を開き、その後クリーニング屋を松原店、千代田店とオープンし、その後コロナの真っ只中の2020年1月に社長に就任しました。その中で、いろいろどうしようかという時があったのですが、フルーツショップの2軒目を御園にオープンして今となっております。これが私の簡単な説明となります。

今から米山の委員が何をしているかということでお話をさせていただきます。まずは概要を説明します。ロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリーが作り育てた独自の事業で、34地区、全地区が参加する多地区合同活動です。1952年に事業が始まって以来、一貫して、日本で学ぶ外国人留学生を支援しています。

「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」というのは、この事業をおこなうために、日本のロータリーが協同して運営する奨学財団で、財源はすべてみなさんからのご寄付で成り立っています。この奨学金の最大の特長は「世話クラブ・カウンセラー制度」です。米山奨学生には世話クラブの例会や活動に参加してもらい、交流することを大切にしています。

ロータリー米山記念奨学金は、日本のロータリーの父、米山梅吉翁の名前を冠した事業です。と言いましても、梅吉さんの財産で作られたものではありません。米山梅吉翁は1868年、ロータリーの創設者、ポール・ハリス氏と同じ年に生まれました。遣米使節団の一員としてアメリカ滞在中、ダラスロータリークラブの会員となっていた日本人の福島喜三次(ふくしま きさじ)氏と出会い、1920年に日本で最初のロータリークラブ、東京ロータリークラブを設立しました。そのため、日本のロータリーの父と呼ばれています。

終戦翌年の1946年、米山梅吉さんが亡くなりました。3年後の1949年、戦争のため解散を余儀なくされていた日本のロータリーが、国際ロータリーへ復帰します。戦後の落ち着きを取り戻すにつれ、梅吉さんの功績を永遠に偲ぶことができたような、何か有益な事業をやるうではないかという声が大きくなってきました。

米山奨学事業は、日本のロータリーが独自の活動として発案し、発展してきました。当然、国際ロータリーのプログラムではないので、RIで取り上げられることもありませんでした。そうした関係が次第に変化してきたのは2000年に入ってからです。2004年11月のRI理事会では、「奨学金の授与を通じ、世界理解と平和に貢献されている財団法人ロータリー米山記念奨学会を称賛する」とされ、ロータリー米山記念奨学会が「多地区合同奉仕活動」(現在は多地区合同活動)の手続きを取ることに、ロータリーの名称やロータリーマークを今後も引き続き使用することを認める、ということが決議されました。

米山は、外国人留学生を対象とする民間の奨学金では、国内最大規模です。2024学年度は、日本全国で926人(前年度900人)が採用され、各ロータリークラブでお世話をいただいています。累計では、今年2カ国※増え、世界133の国と地域から2万4,133人を支援しています。中国が40.7%、ベトナム14.6%、韓国12.9%、インドネシア、その他西アジアないしヨーロッパ、アメリカ等々の方々が続いております。

近年では、ベトナムの方が増えておりますが、中国人が最も多く、中国の学生が多い大きな理由は、日本の大学等(日本語学校を除く高等教育機関)で学ぶ外国人留学生のうち46.6%、半数近くが中国人であるためです。米山が選定する「指定校」から、米山奨学生としてふさわしい留学生を推薦してもらい、そこから地区の選考試験を経て、採用されます。指定校に在籍する留学生に限ると、55%が中国の学生と、さらに比率が高くなっています。

指定校のほとんどは大学ですから、どうしても、元々の在籍割合が影響するわけです。そして、推薦者は誰でも良いわけではなく、将来の活躍が期待される優秀な留学生でなくてはなりません。実際に面接してみると、「中国の学生は

やっぱり優秀」という面接委員の声は多く聞かれます。

とはいえ、一つの国に偏ることなく、様々な国の留学生を支援して差し上げたいという思いはあります。各地区では、各指定校に対し、「推薦者は1カ国30%以内に」などの要望を出し、多様な国から採用する努力をしています。また、選考においては優秀性を重んじながら、例えば同じ中国であっても、内モンゴル自治区など多様な出身地域になるよう配慮をしています。

米山奨学生の採用は、全国統一の基準があります。「将来の目標・留学の目的がきちんとしているかどうか」「交流への熱意があるかどうか」「人柄の良さ」「コミュニケーション能力の高さ」詳しい評価項目は公表していませんが、全国統一の評価項目を使って、各地区の選考委員会が面接選考をしています。もちろん、応募書類の審査もしています。

先日7月13日に大須のワイズカフェでありました懇話会ですが、今年の留学生奨学生は51人で集まっておりまして、ここでは奨学生のコミュニケーションを深めるため、米山委員は少して学生だけを集めて皆様で交流を深めていただく場となりました。

寄付金ですが、昨年度、2023-24年度の寄付金収入は14億4,568万円(前年度14億2,292万円)と、その前の年度から約2,300万円増加となりました。米山奨学会への寄付は大きく2種類です。クラブから会員数分を納める「普通寄付金」と、それ以外に、個人・法人・クラブから任意で出す「特別寄付金」です。「普通寄付金」は、かつて米山奨学会が財団法人を設立しようとした際、当時の文部省はなかなか首を縦にふってくれませんでした。そこで、普通寄付金の確約を国内全クラブからもらい、安定財源とすることを約束したことにより、ようやく財団法人の設立の認可が下りたという経緯があるもので、大切な役割を担っています。「特別寄付金」は、任意でしていただくものです。こちらは個人やクラブ、法人の実績となり、表彰の対象となります。

表彰は個人の表彰制度がございまして、3万円ですと準米山功労者となり、10万円以上ですと第1回米山功労者となり、感謝状が贈られます。20万円～90万円ですと、10万円ずつに対して米山功労マルチプルという形になり、感謝状と50万円以上になりますとピンバッジが授与されます。100万円～390万円はメジャードナーとなり、感謝状と100万円ごとに金のピンバッジが贈答されます。400万円以上ですと感謝状と100万円のクリスタルの盾が贈答されます。米山奨学会への寄付は寄付金控除の対象となり、確定申告をすれば、所得税、法人税の税制優遇を受けることができます。

巣立った奨学生についてお話しさせていただきます。海外の米山学友会も頑張っています。台湾、韓国、モンゴル、そして、上海米山学友会の大連支部について、活動を紹介します。台湾米山学友会では、台湾へ留学する日本人の若者に対し、奨学金を支給しています。今年で16年目となり、累計61人もの日本人を支援しています。また、海外留学を考えている台湾の学生に日本への留学をすすめたり、米山奨学金を紹介したりもしていただいております。

学友から会員になった方も302名、学友から作ったクラブが8クラブ、学友からロータリー、ロータリーからガバナーの方もおり、次にガバナーノミーとしてインドネシアの方も候補と挙がっております。

学友の方は皆様恩返し気持が強く、震災等があると寄付をいただき、実際1億以上寄付をいただき、毎年50万ドル寄付されている方もあれば、17年間寄付をされている方もございます。

あと、最後にですが、米山奨学生に自然災害や病気、ハラスメントがあった時には危機管理委員会に対応するようになっておりますので、皆さんよろしくお願いいたします。

私もベトナムの方を扱っておりますので、先日ベトナムに行ってきましたが、皆さん凄く場所を勉強をして、ここまでやってきて、みんな頑張ってやっております。この奨学金というのは返さなくていいお金で、皆さんも奨学生にとってはすごくいい制度となっております。皆様のご協力の方よろしくお願いたします。

あと、米山委員会から御世話クラブとしてやっていただくこと、大変感謝しております。ありがとうございます。ご清聴ありがとうございました。

## 例会のご案内

■今 週 2月20日(木) 西名古屋分区 I.M.  
場 所: 名古屋観光ホテル  
時 間: 式典・講演 16:00(受付 15:30～)  
懇親会 18:20～20:30

■次 週 2月27日(木) 職場例会  
場 所: 賀城園・(株)岩田三宝製作所  
時 間: (A班) 11:00 賀城園発

■次々週 3月6日(木)  
卓 話: 米山奨学生 Darian Ashlee Goreさん  
場 所: ヒルトン名古屋4F 「桜の間」  
時 間: 12:30～13:30